



2024年10月13日
10月第二主日礼拝式
〈千葉宣教区 講壇交換礼拝〉

22 聖なる聖なる万軍の主

1. 聖なる聖なる ばんぐんの主よ
み前にさんびをささげます
父子 聖霊の ひとりのかみ
ちからみちる つよい主に
2. 聖なる聖なる えいこうの主よ
けがれたものにはかくされて
見ることさえも できませんが
あなたこそ きよい神

【次】

22聖なる聖なる万軍の主

3. 聖なる聖なる ぜんのうの主よ
あなたの恵みとみちからを
すべてのものは 声をあわせ
ほめたたえ 歌います

85 神の国と神の義

神の国と神の義を

まず求めなさい

そうすればみな与えられる

ハレル ハレルヤ

新聖歌325番 「歌いつつ歩まん」

1 主にすがるわれに 悩みはなし

十字架のみもとに 荷をおろせば

* 歌いつつ歩まん ハレルヤ！ ハレルヤ！

歌いつつ歩まん この世(よ)の旅路(たびじ)を

2 恐れは変わりて 祈りとなり

なげきは変わりて 歌となりぬ * (くりかえし)

3 主はいとやさしく われと語り

とぼしき時には 満たしたもう * (くりかえし)

4 主のみ約束に 変わりはなし

みもとに行くまで ささえたまわん * (くりかえし)

アーメン

使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、
三日目に死人のうちよりよみがえり、
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。
われは聖霊を信ず。
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌266番 「罪 咎(とが)を赦され」

1 罪 咎(とが)を赦され 神の子となりたる

わが魂(たま)の喜び 比べうるものなし

* 日もすから証しせん 夜(よ)もすから主をほめん

「み救いは妙(たえ)なり み救いは奇(くす)し」と

2 主に全(また)くしたがい 安き得(え)し わが身に

あまつ家(や)の歌声 響き来る 心地(こち)す

* (くりかえし)

3 主のものとせられし わが身こそ幸(さち)なれ

感謝なき日はなく 賛美なき夜(よ)はなし

* (くりかえし)

アーメン

主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらのにちようの糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌63番 父 御子 御霊の

ちち みこ みたまの

おお みかみに

ときわに たえせず

みさかえあれ

みさかえあれ

アーメン